

# 横浜建築都市学

## 市民公開講座

横浜国立大学大学院  
建築都市スクール“Y-GSA”

私たちが生活する都市は経済活動を活性化するためにつくられている。必ずしもそこに住む人のためにつくられているわけではない。そこに住む人こそが主人であるという都市を私たちは目指したい。

横浜国立大学大学院／建築都市スクール“Y-GSA”  
(Yokohama Graduate School of Architecture)“Y-GSA”

横浜市の協力のもと、横浜市民にも一般公開する講座「横浜建築都市学」を設置し、建築・都市・社会を相互に関連づけながら「住むに値する都市」を問いかけていく。

### 「デザインの輪郭」(建築講座)

11月13日[金] 18:30-20:30(開場18:00)

講師: 深澤直人 [プロダクト・デザイナー]

司会: 北山 恒 [横浜国立大学大学院Y-GSA教授]

会場: 横浜情報文化センター6F 情文ホール

(横浜市中区日本大通11 みなとみらい線日本大通り駅 情文センター口すぐ)

深澤直人(ふかさわ・なおと) | 「Without Thought」の思想のもと、人間の無意識をデザインに置き換えるワークショップを開催し続ける。2003年Naoto Fukazawa Designを設立。欧州メジャーブランドの他、国内大手メーカーのデザインを多数手がける。「FMUJI」デザインCDプレーヤー、「#0」加湿器、「au/KDDI」INFOBAR、aeonはN.Y.MOMA取組品に。2007年ロイヤルデザイナー・フォー・インダストリー称号授与の他、受賞多数。「THE OUTLINE 見えていない輪郭」(2009.10.16~2010.1.31)21\_21 DESIGN SIGHTにて写真家・藤井保氏との展覧会を開催中。同タイトル書籍を出版(アシェット婦人画報社)。

建築講座「伝える力」  
自分が考えていることを他者に伝達するというのは極めて難しい。仲間内の言語、仲間内の話題であれば以心伝心は可能である。でも、そこには本質的な意味での他者は存在していない。今、われわれの言語はそのような仲間内言語になってしまっているのではないのか。他者の距離が遠くなればなるほど私たちはその他者に対する表現力が試されるのである。つまり、優れた表現とは他者に対する伝達力のことである。優れた表現は他者との距離を一気に縮める。その伝達の力を学びたい。コーディネーター: 山本理顕

### 都市講座「組織化する力」

都市づくりは多くの関係者と連携・協力して進める必要がある。それには地域の人々が互いに仲間になる力が地域に必要であり、また都市づくりに関わる多くの主体と交渉する力が必要である。その様な力を総体として「地域力」と呼ぶと、近年、多くの地域で、そのような「地域力」が落ちている。しかし一方で、都市づくりを積極的に進めている地域では、「地域力」を醸成し、また生かして、組織化する力が発揮されている。組織化の過程および形態は様々であるので、その一般論を専門家に、また実践論をそのような地域の都市づくりに関わる方々にお話しいただき、「組織化する力」を学びたい。コーディネーター: 小林重敬、鈴木伸治

吉原直樹(よしはら・なおき) | 1948年徳島県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業、同大学院社会学研究科博士課程修了。社会学博士。立命館大学助教授、神奈川大学教授を経て、1993年より東北大学教授。現在、インドネシア大学大学院特任教授、日本学術会議連携会員、専攻: 都市社会学、地域社会学、アジア社会学。  
山本理顕(やまもと・りけん) | 1945年中国北京生まれ。1971年東京芸術大学大学院造形専攻修士。1979年山本理顕設計事務所設立。2002-06年工学院大学教授。2007年より横浜国立大学大学院／建築都市スクール“Y-GSA”校長を務める。  
1999年「埼玉県立大学(日本芸術院賞)」2000年「公立はこだて未来大学(日本建築学会賞)」2007年「建築賞賞状」(BGS賞)他多数。

### 「創発的なコミュニティ形成の可能性と課題」(都市講座)

11月20日[金] 18:30-20:30(開場18:00)

講師: 吉原直樹 [都市社会学者・東北大学大学院文学研究科教授]

対談者: 山本理顕 [横浜国立大学大学院Y-GSA教授・校長]

司会: 鈴木伸治 [横浜市立大学国際総合科学部准教授]

会場: 横浜情報文化センター6F 情文ホール

(横浜市中区日本大通11 みなとみらい線日本大通り駅 情文センター口すぐ)

主催: 横浜国立大学大学院／建築都市スクール“Y-GSA”+ 横浜市

お問い合わせ先: Y-GSAオフィス Tel: 045-339-4071 E-Mail: ygsa@ynu.ac.jp <http://www.ygsa.ynu.ac.jp>



# Y-GSA